

2020年度第1回ヒトES細胞倫理審査委員会 議事要旨

日 時：2020年4月3日（金） 16：30～17：30

場 所：ウェブ会議システム ZOOM による開催

出席者：木村委員長、北川委員、井関委員、古川委員、玉村委員、早瀬委員、丸山委員、宮坂委員

陪席者：後藤研究基盤係長、佐藤研究基盤係主任、藤澤係員

資料：

- 資料1 2019年度第2回ヒトES細胞倫理審査委員会議事要旨
- 資料2-1 使用計画届出書（様式3-1）
- 資料2-2 使用計画書（様式3-1別紙）
- 資料2-3 使用責任者の略歴、研究業績及び教育研修の受講歴を示す書類（添付資料1）
- 資料2-4 ヒトES細胞実験室概略図（添付資料4）
- 資料2-5 研究に関わる実験者一覧（参考資料）
- 資料3-1 使用計画届出書（様式3-1）
- 資料3-2 使用計画書（様式3-1別紙）
- 資料3-3 使用責任者の略歴、研究業績及び教育研修の受講歴を示す書類（添付資料1）
- 資料3-4 ヒトES細胞実験室概略図（添付資料4）
- 資料4-1 使用計画届出書（様式3-1）
- 資料4-2 使用計画書（様式3-1別紙）
- 資料4-3 使用責任者の略歴、研究業績及び教育研修の受講歴を示す書類（添付資料1）
- 資料4-4 ヒトES細胞実験室概略図（添付資料4）
- 参考資料1 国立大学法人東京医科歯科大学ヒトES細胞倫理審査委員会規則
- 参考資料2 国立大学法人東京医科歯科大学ヒトES細胞の使用に関する規則
- 参考資料3 ヒトES細胞倫理審査委員会委員名簿

議事：

1. 前回議事要旨について

原案の通り承認された。

2. 倫理審査について（エピジェネティクス分野）

【使用計画】

使用計画名称：ヒトES細胞を用いた試験管内器官形成の再構築

使用責任者：東京医科歯科大学 石野 史敏

【審査結果】

審査依頼のあった使用計画「ヒトES細胞を用いた試験管内器官形成の再構築」について、申請者からの説明に続いて質疑応答を行った上で、当委員会において、科学的妥当性及び倫理的妥当性を総合的に審査した結果、同使用計画が「ヒトES細胞の使用に関する指針」等に適合しているものと判断され、承認された。ただし、以下の点について、委員会内部情報の一環として記載を求めたこととした。

- ・実験終了後のES細胞の取扱い（破棄、供与先に戻す等）を記載すること
- ・実験従事者の職分を追記すること

追記

申請者より加筆された使用計画書が提出され、2020年4月7日に委員長確認を行った。

3. 倫理審査について（先端血液検査学分野）

【使用計画】

使用計画名称：ヒトES細胞由来褐色脂肪細胞を用いた新規検査法の開発

使用責任者：東京医科歯科大学 西尾 美和子

【審査結果】

審査依頼のあった使用計画「ヒトES細胞由来褐色脂肪細胞を用いた新規検査法の開発」について、申請者からの説明に続いて質疑応答を行った上で、当委員会において、科学的妥当性及び倫理的妥当性を総合的に審査した結果、同使用計画が「ヒトES細胞の使用に関する指針」等に適合しているものと判断され、承認された。ただし、以下の点について、委員会内部情報の一環として記載を求めることとした。

- ・インキュベーターの取扱いの詳細（専用として扱うか等）を明記すること
- ・実験終了後のES細胞の取扱い（破棄、供与先に戻す等）を記載すること
- ・ES細胞の入手先を記載することが望ましい
- ・別紙で実験従事者の一覧を作成し、研究に携わる修士学生の情報を記載すること
また、当該学生の教育訓練予定について記載すること

追記

申請者より加筆された使用計画書が提出され、2020年4月13日に委員長確認を行った。

4. 倫理審査について（統合研究機構）

【使用計画】

使用計画名称：ヒトES細胞を用いた複雑系立体組織の創出

使用責任者：東京医科歯科大学 武部 貴則

【審査結果】

審査依頼のあった使用計画「ヒトES細胞を用いた複雑系立体組織の創出」について、申請者からの説明に続いて質疑応答を行った上で、当委員会において、科学的妥当性及び倫理的妥当性を総合的に審査した結果、以下の点について使用計画書の修正を求めることとし、修正された使用計画書の適切性については、メール審議にて確認することとした。

- ・インキュベーターの取扱いの詳細（専用として扱うか等）を明記すること

- ・ 実験終了後の ES 細胞の取扱い（破棄、供与先に戻す等）を記載すること
- ・ 別紙でヒト ES 細胞使用研究に関わる実験従事者一覧（実験者名、所属（職）、倫理講習会の記録・多能性幹細胞の取扱い実績）を作成すること

追記

申請者より修正された使用計画書が提出され、修正の適切性について 2020 年 4 月 7 日からメール審議を行った結果、2020 年 4 月 15 日に適正であることが確認され、本件使用計画書が承認された。

以上